

タイトル	和光市内小中学校全校にコミュニティ・スクールを導入
いつ 実施日時・工期	平成30年4月1日～
どこで 会場・開催地等	小学校9校、中学校3校の全12校
だれが 主催者・関係者	和光市教育委員会
なにを 事業内容など	<p>コミュニティ・スクールは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図る仕組みです。</p> <p>教育目標や目指すべき子供像について協議を行うなど、学校・家庭・地域の連携・協働体制を構築することが重要となります。</p>
なぜ 目的・理由	<p>学校がチームとして教育力・組織力を発揮するとともに、学校と地域が適切に役割分担することで、子供たちの健やかな成長と質の高い学校教育の実現が可能となります。</p>
どうした 経緯・経過	平成29年度に白子小学校、新倉小学校の2校が先進して導入し、平成30年度に残りの10校に導入される。
金額	約150万（委員さんの謝礼・横断幕・消耗品）
問い合わせ先 担当課	<p>課名 学校教育課</p> <p>氏名 主幹 渡邊 丈裕</p> <p>電話 048-424-9147</p>

